

(5) 審判員の昇格、新規取得

a. (公財) 東京陸上競技協会 S 級・A 級公認審判員の昇格審査基準及び B 級・C 級取得条件

項目 / 級別	S 級	A 級	B 級	C 級
講習会 (規則)	直近5年間に 4回以上	直近5年間に 4回以上	取得講習会1回	取得講習会1回
競技会 出席回数	直近5年間に 50回以上 島部在住者は 審判部にて協議	直近5年間に 30回以上 島部在住者は 15回以上	指定競技会4回以上 (特別な事情により変更有)	指定競技会2回以上
昇格年数	A 級取得後 10年以上	B 級取得後 10年以上		
年齢	55歳以上	制限なし	18歳以上65歳未 満	16歳以上18歳未 満
条件	陸連主催・共催の全 国大会に多く出席し た者 知識、経験が豊かで 指導力のある者	陸連主催競技会を運 営出来る知識、技能 を持つ者	心身が健全で、競技 会運営に耐えられる 者で、体力及び協調 性と責任感がある者	

※競技会精励回数計算は、該年4月～翌年3月の間です。但し最終年度は11月末の回数とする。

特別昇格

※ A 級昇格

満30歳以上で、国際大会代表選考大会および日本陸連主催等の大規模大会、日本学生選手権、全国高校総体入賞者で、B 級公認審判員として5年以上精励し、審判技術に優れ、かつ審判の任に意欲的態度である者は審判部の審査の上でA 級公認審判員を取得できる。